

進路だより 2・3月号



都立光明学園校長 田村 康二郎
担当：支援部進路指導

<人気のスイーツ・パン等を販売中！2月の出張販売予定について>

北棟2階職員室前ホールにて、2月も表1のとおり出張販売を実施します。児童・生徒下校後に本校にお立ち寄りの際は、素敵な商品が揃っていますので、ぜひ足をお運びください。



表1：2月の出張販売予定について

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
		1 かみよん工房	2 渋谷まる福	3
6 まもりやま工房	7 まごの手便	8	9	10
13	14 ワークイン翔	15 はーとあーす世田谷	16 渋谷まる福	17
20 はーとあーす世田谷	21 下馬福祉工房	22	23	24 まごの手便
27	28			

※出張販売を行わない日程は灰色で塗りつぶしています。御承知おきください。

1月18日（水）の夕方には、次年度の出張販売説明会を実施し、新旧含めて14事業所に参加いただきました。今後、各事業所からの申請手続きを経て、3月中には次年度の出張販売実施の実施事業所と販売スケジュールが決まる予定です。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。御期待ください。

<都立高校受験希望者は要チェック！障害のある受検者への特別な措置について>



都立高校入学者選抜では、障害のある志願者が受検する場合、学力検査・小論文(作文)・面接等における検査方法、検査時間及び検査会場等について、表2のような特別な措置(配慮)を申請することが可能です。これは大学入学共通テストでも同様の措置があります。実際の措置内容は、在学する中学校等で受検者が現在受けている配慮の内容を十分参考にしながら、受検者の条項に応じて個別に決定することになっています。

表2：特別な措置の事例

- | | | |
|------------------------------|---------------|------------------|
| ・検査時間の延長 | ・問題用紙や解答用紙の拡大 | ・問題用紙や解答用紙へのルビ振り |
| ・座席位置の指定 | ・別室での受検 | |
| ・車いすの使用や、補聴器やルーペ等の器具の持ち込み・使用 | | |

特別な措置を申請する際、所定の申請書により、志願先の都立高校へ事前申請を行う必要があります。**申請は在学する中学校を通して行う**ことになっています。申請時期は、例年12月中旬頃となっており、今年度は「令和4年12月16日」が申請締め切りとなっていました。締め切り時期ギリギリでは対応が難しくなるため、都立高校受験を考えている場合は、早い段階で担任まで御相談ください。

なお、申請を予定している特別な措置の一部については、外部模試試験の実施先との相談・確認のうえで、試行することも可能です。外部模試試験は、本番で必要と思われる特別な措置を試してみる絶好の機会ですので、自分自身の学力の現在地を把握するためにも、積極的にチャレンジしてみることをお勧めします。外部模試試験を受けた場合は、今後の受検対策を一緒に考えたいと思いますので、試験結果や措置対応の感触等についても担任と共有してください。

<参照・抜粋：東京都教育委員会ホームページ>

<大学等への進学希望者は要チェック！令和5年度大学入学共通テストについて>

先月14日(土)・15日(日)の2日間、令和5年度大学入学共通テストが実施されました。表3は1月18日付の中間集計結果「平均点等一覧」です。御参照ください。

表3:令和5年度大学入学共通テスト平均点等一覧<受験者数:221,659人>

教科名		科目名	受験者数	平均点	最高点	標準偏差
国語 (200点)		国語	180,428	105.17 (52.58)	200 (100)	34.88 (17.44)
地理歴史 (100点)		世界史A	562	37.78	97	18.01
		世界史B	33,541	60.08	100	20.22
		日本史A	1,109	45.31	94	16.23
		日本史B	53,733	61.06	100	17.04
		地理A	810	57.67	97	17.14
		地理B	46,188	62.23	100	14.15
公民 (100点)		現代社会	19,288	61.61	100	15.78
		倫理	6,352	58.95	100	15.99
		政治・経済	14,488	52.39	100	15.67
		倫理、政治・経済	18,926	60.80	100	14.05
数学	数学① (100点)	数学Ⅰ	1,882	39.76	97	19.92
		数学Ⅰ・数学A	130,129	58.08	100	19.60
	数学② (100点)	数学Ⅱ	1,786	38.85	89	16.58
		数学Ⅱ・数学B	120,069	64.86	100	19.58
		簿記・会計	351	47.21	100	20.32
		情報関係基礎	112	62.09	100	20.39
理科	理科① (50点)	物理基礎	7,153	29.37 (58.74)	50 (100)	9.83 (19.66)
		化学基礎	29,390	30.61 (61.22)	50 (100)	10.89 (21.78)
		生物基礎	34,432	25.69 (51.38)	50 (100)	10.29 (20.58)
		地学基礎	12,444	36.21 (72.42)	50 (100)	10.30 (20.60)
	理科② (50点)	物理	56,212	64.46	100	22.80
		化学	67,665	49.95	100	20.14
		生物	21,500	40.55	96	15.14
		地学	656	49.12	100	21.50
外国語 (100点)		英語(リーディング)	198,585	55.07	100	21.27
		英語(リスニング)	200,336	63.04	100	18.88
外国語 (200点)		ドイツ語	45	123.67 (61.83)	194 (97)	51.07 (25.53)
		フランス語	66	136.02 (68.01)	200 (100)	41.35 (20.67)
		中国語	451	163.28 (81.64)	200 (100)	26.25 (13.12)
		韓国語	99	158.88 (79.44)	200 (100)	40.63 (20.31)

※平均点、最高点及び標準偏差欄の()内の数値は、100点満点に換算したものです。

<参照・抜粋：独立行政法人 大学入試センターホームページ>

<オンラインによる身だしなみ講座を実施！S部門高等部3学年からの実践報告>



1月13日（金）の午後に、S部門高等部3学年では、卒業に向けたキャリア教育の一環として、株式会社ファンケル（以下、ファンケル）の社員を講師としたオンライン身だしなみ講座に取り組みました。卒業間近となるこの時期、4月からの社会人生活に向けて、身だしなみの大切さやその方法を知る機会として設定しました。

当日は、講師の説明や指示に基づき、洗顔・スキンケア・整髪の手だしなみ実習に取り組みました。今回は、ファンケルよりいただいた身だしなみBOOKに基づき、サンプルの洗顔シートや化粧水、乳液、日焼け止めクリームを使って洗顔・スキンケアを行い、整髪料を付けて持参したブラシやくしで髪型を整えました。気持ちよさそうに笑顔を見せる生徒や鏡に映る自分の顔をじっと見入る生徒の姿が印象的でした。途中、クイズなども取り入れてくださり、学年生徒・教職員で楽しく身だしなみについて学ぶことができました。生徒が積極的にスキンケアについて質問をする場面も見られ、有意義な時間となりました。





当日のオンライン講座に参加できなかった生徒については、後日、身だしなみBOOKと身だしなみ用品をお渡ししています。当日参加した生徒も身だしなみBOOKを持ち帰っていますので御活用ください。

<セミナー開催！中野区障害者地域自立生活支援センターからのお知らせ>

中野区障害者地域自立支援生活支援センターより、「大人の発達障害」理解促進セミナーの開催案内が届きました。今回は2つのセミナーを開催することです。概要は表4を御確認ください。セミナーへの参加には事前申込が必要ですので、表中のQRコードを御活用ください。

表4：2022年度中野区発達障害理解促進セミナーについて

テーマ	カサンドラ症候群と回復への道のり	あなたにとって「自立」とは？ ～日常生活から自立に向けて考える～	
日時	令和5年2月26日（日）14時～16時	令和5年3月5日（日）14時～16時	
場所	中野区産業振興センター 大会議室（中野区中野2-13-14）		
講師	野波 ツナ氏（漫画家）	加藤 公一氏 （内閣官房 障害者雇用専門支援員）	
定員	90名（先着順・参加費無料）		
申込み	電話・FAX・Googleフォーム（右QRコード）より ※令和5年2月25日（土）×切 ＜電話・FAX：以下の6点をお伝えください＞ ①テーマ、②氏名（ふりがな）、③連絡先、④所属先、 ⑤セミナーを知った経緯、⑥座席配慮の有無		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 当日は、受付での検温、マスク着用にご協力ください。 感染対策として後日主催者から連絡させていただく場合があります。 		

○申込み・問合せ先：中野区障害者地域自立生活支援センターつむぎ

TEL：03-3389-2375、FAX：03-5942-5811

<「理科」で得点調整を実施！大学入学共通テストについて>



大学入試センター（以下、センター）によると、今年度の大学入学共通テストにおいて、理科の選択科目「化学」及び「生物」について、難易度に差があったとして得点調整を行うことになりました。今回のテストでは、選択科目である「物理」の平均が63.39点だったのに対し、「化学」が48.56点、「生物」が39.74点でした。この得点調整によって、もとの得点に応じて、最大で「化学」は7点、「生物」は12点が加算されることとなります。一方で、もう一つの選択科目の「地学」については、受験者が1万人未満のため、得点調整の対象とはなっていません。この得点調

整の換算表はセンターのホームページで公表していますので、受験者自身で確認しておくとう安心です。得点調整を行う際の判断基準は表5のとおりです。御確認ください。

表5:大学入学共通テストの得点調整を行う判断基準について

- (1) 共通テストの得点調整は、特定の科目間のみが対象
- (2) 平均点差が20点以上あり、さらにそれが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合、共通テストの得点調整は行われる
- (3) 別日程の共通テスト間での得点調整は行われない
- (4) 受験者数が1万人未満の科目は得点調整の対象外

<面談時に意向確認を行います！ 中学部・高等部での「進路希望調査票」について>

2月に入り、これから面談が始まります。面談では進路希望調査を実施します。所定の調査票がありますので、面談時の進路ニーズを記入ください。記入いただいた調査票は、その進路ニーズ実現に向けた諸課題の解決を確認していく大切な資料となります。面談に向けては、御家庭内でも当該学部卒業後やその先の進路希望を話題にして生徒本人の希望を御確認いただき、面談で担任と具体的に情報交換・共有を図ってください。また、今後の進路や生活に不安等がある場合も、お気軽に担任まで御相談ください。



<世田谷区民は要チェック！ 区内通所施設の利用調整結果連絡について>



世田谷区在住の高等部3年生が昨年11月に行った利用希望申請に基づいた調整結果について、来週17日（金）に保健福祉課から電話連絡が入る予定です。週明けの20日（月）以降には、結果通知も自宅に届くことになります。この調整結果については、御家庭と学校でも共有したいと考えておりますので、連絡帳等で担任まで御連絡ください。なお、この結果通知について御不明な点等がありましたら、地区担当者もしくは障害者地域生活課まで直接御連絡ください。高等部3学年の教員一同、利用希望申請を行った生徒全員の希望が叶うことを願っております。

この調整結果通知により、高等部卒業後の進路先＝通所先が決まります。通所先が決まると、4月1日からの通所開始に向けて、通所先職員との引継ぎ＝移行支援を実施することになります。通所先との移行支援では、多くの場合、通所先職員に来校いただき、校内での支援・介助・ケアの様子見学や保護者も交えての情報交換会を実施します（通所先で移行支援会議を実施することもあります）。これから担任とのやり取りで作成する移行支援資料の完成版の写しを御用意いただき、この会議に御持参ください。御家庭より、通所先職員へ資料提供していただきます。今月中旬以降から卒業までの間で、移行支援会議を実施しますので、順次担任から具体的な候補日程を御連絡差し上げます。通所先によっては、4月からの通所開始に向けてのバスポイントや時間などの詳細情報もやり取りするなど、保護者の皆様に同席いただく時間も長くなります。御多用な時期とは存じておりますが、それも踏まえて日程調整に御理解・御協力ください。



<講演会開催！ 新宿区立障害者福祉センターからのお知らせ>

新宿区立障害者福祉センターから「コロナと共存の時代における当事者支援の在り方」に関する講演会の開催案内が届きました。詳細は表6を御確認ください。入場無料の本講演会では、日常生活の支援と感染対策の両立に不安をもつ御家族や支援者が、日頃の支援に活用することのできる支援方法等について講師からお話を伺う予定です。参加を希望される方は事前申込が必要ですので、下記連絡先に直接御連絡ください。

表6:新宿区立障害者福祉センター講演会の概要

テーマ	w i t hコロナと当事者支援 ～現場の取り組みから学ぶ～
日時	令和5年2月20日(月) 13:30~15:00 ※開場は13:00より
会場	新宿区立障害者福祉センター 2階会議室(先着40名・手話通訳あり) ※最寄り駅は、東西線「早稲田駅」より徒歩10分、大江戸線「若松河田駅」より徒歩6分、国立国際医療研究センター前バス停より徒歩4分です。
講師	綿 祐二氏(社会福祉法人睦月会理事長、日本福祉大学・大学院教授)
申込み	2月7日から電話受付開始(事前申込が必要) ※Zoom 配信あり。オンライン参加希望者は、Zoom のID 等を受信できるメールアドレスで【ssk@pluto.plala.or.jp】まで事前申込をお願いします。
備考	・車での来場は御遠慮ください。

○申込み・問合せ先：新宿区立障害者福祉センター(担当：荒井・今井・藤原・石井)

TEL：03-3232-3711、FAX：03-3232-3344

<オフィスツアー参加者募集！東京都女性活躍推進事業について>

東京都生活文化スポーツ局都民生活部より、東京都女性活躍推進事業のオフィスツアー参加者募集の案内が届きました。Facebook Japan 株式会社に御協力いただくこのオフィスツアーの概要は表7を御確認ください。参加対象は「都内在住または在学の女子中高生」です。すでに両部門中・高等部女子生徒(S部門は知的代替及び準ずるグループ)にチラシを配布しています。参加を希望する場合は、事前申込が必要ですので、奮って申込みください。

表7:東京都女性活躍推進事業のオフィスツアーについて

テーマ	デジタル分野で働く魅力発信事業 ～女子中高生の進路の選択肢拡大に向けて～
日時	令和5年3月27日(月) 14:00~16:00
場所	Facebook Japan 株式会社(港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー)
内容	オフィスツアー(オフィスの見学)、女性社員によるパネルディスカッション
申込み	◆応募締切は令和5年2月20日(月) 17:00まで。 ①申込フォームへアクセス(下記 URL もしくは右QRコード) URL=https://forms.gle/PJbSBXEJg9UGaqeaq6 ②応募条件の確認⇒③必要事項の入力⇒④受付完了メール
備考	・参加費は無料です。会場までの交通費等は参加者の自己負担となります。 ・募集人数は40名です(応募多数の場合は抽選)。 ・当日の介助・支援等の相談は、申込フォーム「社員に聞きたいこと」に入力ください。



○問合せ先：東京都生活文化スポーツ局都民生活部男女平等参画課 TEL：03-5388-3189

<両部門の生徒及び保護者が参加！進路懇談会の実施報告>



2月3日(金)の午前中、東急住宅リース株式会社社員の皆様に来校いただき、両部門の生徒及び保護者を対象とした進路懇談会を開催しました。当日は、生徒13名・保護者4名が参加し、社員による講話や質疑応答などを通して、企業に就労するために必要な力や態度などを学ぶことができました。今回お聞きした講話内容や質問への回答などを参考に、自分自身の日々の生活や今後の進路を見直す・考える機会にし、実際の行動に移して行ってください。

表8は、生徒対象の懇談会第1部にて3人の障害当事者社員による講話の中で「仕事をするために大切なこと」をお話いただいた内容です。このキーワードは、あくまで3人の社員様が御自身の経験から導いたものですので、就労実現に向けて必要な力の全てではありませんが、これからの社会生活を豊かに過ごすために必要な力の一つであることに変わりありません。表内のキーワードを参照いただき、在学中から意識・行動していけるように、御家庭でもぜひ話題にして欲しいと考えています。

保護者対象の懇談会第2部では、人事部マネージャーより、障害者雇用における企業の役割について講話いただきました。職業準備性の土台として「自己肯定感」が重要とのお話があり、御家庭や学校での生活・指導を通して、児童・生徒の自己肯定感を着実に育てていく必要があると改めて感じました。今後の長い人生における「自分らしく豊かな社会生活の実現」に向けて、引き続き、本校の学習指導・進路指導に御理解・御協力いただけますと幸いです。

今回の懇談会では、先方企業の広報担当者も来校いただき、講師の皆様と生徒の記念撮影も行っています。後日、先方企業の社内報で本校との連携を周知いただくことになっています。こういった連携を通して、企業の障害者雇用の裾野が広がることを期待しています。今後も企業等との連携行事開催を予定していますので、保護者の皆様も積極的に御参加いただき、様々な進路情報を収集ください。

表8:「仕事をするために大切なこと」について

<ul style="list-style-type: none"> ・挑戦を続ける（自分の能力を増やす） ・自分の特性や能力を把握して、仕事をする。
<ul style="list-style-type: none"> ・感情コントロール （落ち込んだら自分で自分を盛り上げること） ・素直に聞くこと、謙虚であること ・メディアリテラシーを身につける （正しい情報を判断する）
<ul style="list-style-type: none"> ・体調管理の重要性 ・恐れずに挑戦すること ・諦めずに行動すること

<渋谷区民は要チェック！渋谷区立小・中学校合同展覧会の開催について>

渋谷区教育委員会主催「渋谷区立小・中学校合同展覧会（以下、展覧会）」開催の案内が届きました。展覧会の概要は表9を御確認ください。平日だけでなく土日も鑑賞可能ですので、渋谷区役所近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



表9:令和4年度「渋谷区立小・中学校合同展覧会」の概要

期間・時間	令和5年2月25日（土）～3月5日（日）10:00～16:00
会場	渋谷区役所 15階 スペース428 ※会場は、電車の場合：「渋谷駅」下車徒歩11分、バスの場合：「渋谷区役所前」下車徒歩1分です。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷区立小・中学校合わせて25校の作品が展示されています。 ・会場受付前では各校の取り組み紹介をスライド上映しています。 ・来場時には手指消毒・マスクの着用、区役所1階のサーマルカメラでの検温に御協力ください。なお、発熱・せき・息切れなどの症状がある場合は、来場を御遠慮ください。

<今年度最後の販売月間！3月の出張販売予定について>

来月は、今年度最後の販売月間となります。年度末のため、月後半は販売を行わず、上旬は日替わりで販売実施となっています。いずれも販売時間は「15:55～16:40」です。この時間帯に来校される場合は、ぜひ北棟2階職員室前ホールの販売ブースに足をお運びください。



表10:3月の出張販売予定について

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
		1 かみよん工房	2 渋谷まる福	3
6 まもりやま工房	7 まごの手便	8 はーとあーず世田谷	9	10
13 はーとあーず世田谷	14 ワークイン翔	15 白梅福祉作業所	16	17
20	21	22	23	24
27	28	29	30	31

※出張販売を行わない日程は灰色で塗りつぶしています。御承知おきください。

<企業等への就労希望者は要チェック！令和5年度からの障害者雇用率について>



障害者の法定雇用率は、障害者雇用促進法に基づき、労働者（失業者を含む）に対する対象障害者である労働者（失業者を含む）の割合を基準として、少なくとも5年毎に、その割合の推移を勘案して設定することになっていきます。現行の雇用率は、平成30年4月からの雇用率として設定されており、令和5年度からの雇用率の設定は表11のとおりに推移していく予定です。

表11：令和5年度以降の障害者雇用率の設定について

民間事業主	令和5年度からの障害者雇用率は2.7%とする。ただし、雇入れに係る計画的な対応が可能となるよう、令和5年度においては2.3%で据え置き、令和6年度から2.5%、令和8年度からは2.7%と段階的に引き上げる。
国及び地方公共団体など	令和5年度からの障害者雇用率は、3.0%（教育委員会は2.9%）とする。段階的な引き上げに係る対応は民間事業主と同様。

<参照・引用：厚生労働省 労働政策審議会障害者雇用分科会資料>

<港区民は要チェック！港区立障害保健福祉センターからのお知らせ>

港区立障害保健福祉センター（愛称：ヒューマンぷらざ、以下センター）より「みなのカフェ タンポポ」及び「無料巡回バス」についてのお知らせが届きました。概要は以下を御確認ください。

<引用・参照：ヒューマンぷらざ No. 87（令和5年1月号）>

①みなのカフェ タンポポの新たな取り組みについて



港区では、就労意欲があっても就労に結びつかなかった障害者の就労機会を創出するため、分身ロボットを活用した新たな働き方の推進をしています。その一環として、みなのカフェ タンポポに分身ロボット「OriHime（オリヒメ）」が試行的に設置され、喫茶スタッフと共に接客をしています。おススメのメニューなども教えてくれるとのことですので、設置された際はぜひ気軽にお声掛けください。

②無料巡回バスについて

一般の公共交通機関が利用困難な方のために、センターでは登録・予約制の巡回バスを8コース運行しています。巡回バスはバスポイント方式のため、決まったバスポイントでの状況となります。利用対象は、「港区民」「一般の公共交通機関の利用が困難な方」「センターを利用する方」「身体障害者手帳、愛の手帳、精神保健福祉手帳のいずれかの手帳所持者」の4つの条件にすべて該当する方とのことです。令和4年12月現在の各コースの主なバスポイントと出発時刻は表12を参照ください。詳細については、下記問合せ先に直接御連絡・御確認ください。



表12：各コースの主なバスポイントと出発時刻<午前便>について

①青山コース		②赤坂コース		③新橋コース	
青山陸橋下付近	9:47	鹿島建設	9:55	大神宮参道付近	9:50
北青山三丁目 アパートロータリー	10:00	赤坂小学校 向い側	10:02	つづきスタジオ	10:10
北青山1丁目	10:08	三保谷ガラス	10:10	三田通り沿い	10:18
青山1丁目タワー	10:12	東麻布1丁目	10:21	障害者福祉会館	10:23
障害保健福祉センター到着 10:30					

※他に「白金コース」「高輪コース」「港南コース」「台場コース」「海岸コース」があります。
○問合せ先：港区立障害保健福祉センター バス受付 TEL：03-5439-7366

<今年もホームページで公開！新橋はつらつ太陽の作品展・施設紹介について>



港区にある障害者通所施設「新橋はつらつ太陽」より、令和4年度の作品展・施設紹介開催のお知らせが届きました。今年度のテーマ「平和」に基づき、各グループが1年かけて作成した作品を、新橋はつらつ太陽ホームページにて公開することです。公開予定は先月20日（月）からとなっています。左QRコードも御活用いただき、ぜひ御覧ください。

<進路先と情報交換・共有しています！S部門高3生徒の移行支援について>

S部門高等部3年生について、確定・内定した進路先との移行支援（引継ぎ）を実施しています。通所施設利用予定者は、すでに進路先での情報交換会＝移行支援会議を実施したケースもありますが、これから進路先職員が来校し、学校生活での介助・支援・ケア場面を見学いただくケースもあります。様子見学の前後には、保護者も同席する移行支援会議も実施予定です。4月からの生活イメージを具体的に共有する場となりますので、実施日時調整に御協力ください。併せて、保護者の皆様には、移行支援会議を実施するにあたり、移行支援に必要な資料の写しを持参いただくこととなります。生徒のタブレット端末を活用した動画資料となっているものもありますので、担任と情報交換・共有の上、移行支援会議実施日にはそのタブレット端末も忘れずに御用意ください。



企業就労内定者は、企業で実施する移行支援会議とは別に、居住地区内にある就労定着支援機関への訪問・定着支援登録を行うことになっています。登録にあたっては、障害者手帳と印鑑、企業等からの内定書を持参いただくこととなります。訪問に係る詳細は日程調整の際に情報提供します。支援機関によりませんが、卒業式後の訪問・登録となる場合もありますので、具体的な訪問日程調整に御協力ください。

大学進学合格者は、進学先の大学を訪問し、大学生活に係る合理的配慮等の支援状況について、移行支援会議を行います。居住地区によっては、行政による大学等修学支援制度の利用もできることから、会議に行政担当者も同席いただくこともあります。障害者差別解消法の施行により、国公立だけでなく私立大学にも、障害学生支援室（大学によって名称が変わります）が設置されており、この支援室担当者が窓口となって、進学先の学部・学科・専攻の教授なども会議に同席いただいています。

移行支援会議は、4月からの新たなライフステージへスムーズに移行できるよう、関係者が集う会議となります。実施までの資料作成や会議日程調整等に御理解・御協力ください。

<久々の対面実施！S部門高3進路報告会の開催について>



コロナ禍になり、オンラインでの実施が続いていましたS部門高3生徒による進路報告会（以下、報告会）が、久しぶりに対面形式で実施することになりました。3月10日（金）の午後、体育館にて報告会を実施する予定です。報告会では、高3生徒全員の進路実習報告及び活動体験を行います。今回はコロナ対策として高等部生徒のみでの実施としていますが、次年度は、これまでと同様に、中学部生徒も参加して実施できることを願っています。報告会での活動体験は、高3生徒が進路実習で実際に体験している活動に基づいています。レクリエーションや作業的活動、面接練習の3つのブースを用意し、高3生徒がホスト役を務めることになっています。すでに進路実習を体験している高2生徒やこれから経験する高1生徒が、自分自身の進路選択や進路実習を具体的にイメージする場となりますので、積極的に活動参加して欲しいと思っています。当日の様子については、実施後に進路だよりにて様子報告しますので御期待ください。

<渋谷区民は要チェック！しぶや子育て応援コミュニティ「しぶコミ」について>

渋谷区では、区のホームページにて、区内の保護者や専門職が子育ての体験記やヒントを「子育てサポーターのメッセージ」として配信しています。併せて、サービスの役立ち情報も掲載するなど、ホッと一息つける・安心できる繋がりが見つかる、そんな情報を配信中です。子育ての悩みや不安などの心配事を、一人で悩まなくても大丈夫なように、少しでも安心できる場所や人とのつながりを作りたい思いを形にした、この「しぶコミ」は右QRコードからアクセス可能です。渋谷区子育てネウボラホームページでも更新情報を掲載していますので、掲載されているメッセージをぜひご覧ください。



<S部門高等部1・2年生は要チェック！次年度の進路実習希望調査について>

次年度の進路実習実施に向けて、S部門高1・2年生に希望調査を実施しました。これまでの施設等の見学で収集した情報から、御家庭内で検討・確認いただいた実習希望について、これから集約を行います。今回集約した実習希望は、各区のルールに基づき、学校が連絡窓口となり、次年度の4月末には一斉に実習エントリーする予定です。各区の基本ルールは表13のとおりです。実習エントリー後の希望変更や追加などは難しくなりますので、今回提出いただいた進路実習の希望について、変更・追加がある場合は速やかに担任へ御相談ください。

表13:各区の実習エントリーのルール

区名	基本的なルール
世田谷	<ul style="list-style-type: none"> • 所定の用紙を用いて、4月末までに各施設へ実習エントリーを行う。 • エントリー用紙には、その施設での実習を希望する高2・3年生全員の学年・性別・住所を記載する。 • 特に生活介護事業所では、送迎や医療的ケア、アレルギーなどの対応可否の判断が必要となるため、エントリー用紙には、実習を希望する生徒の「医療的ケア項目」「アレルギーの有無」などの実態についても記載する。 • 実習日程の調整結果は、5月末までに各施設担当者から学校へ回答がある。
目黒	<ul style="list-style-type: none"> • 4月末までに区役所担当者へ実習エントリーを行う。 • 所定の用紙はないが、実習エントリーの際、高2・3年生それぞれの実習希望先を明記したうえで、希望者の学年・性別・住所を記載する。 • 特に生活介護事業所では、送迎や医療的ケア、アレルギーなどの対応可否の判断が必要となるため、エントリー用紙には、実習を希望する生徒の「医療的ケア項目」「アレルギーの有無」などの実態についても記載する。 • 実習日程の調整結果は、5月中に区の担当者から学校へ、具体的な実施日程について示される。
渋谷	<ul style="list-style-type: none"> • 4月末までに各施設へ実習エントリーを行う。 • 所定の用紙はないが、実習エントリーの際、高2・3年生それぞれの実習希望先を明記したうえで、希望者の学年・性別・住所を記載する。 • 特に生活介護事業所では、送迎や医療的ケア、アレルギーなどの対応可否の判断が必要となるため、エントリー用紙には、実習を希望する生徒の「医療的ケア項目」「アレルギーの有無」などの実態についても記載する。
港	<ul style="list-style-type: none"> • 実習日程の調整結果は、5月以降に各施設担当者から学校へ回答がある。

※実習エントリーの際は、学校行事等の実施日や事前に把握できている都合は避けて日程調整いただくようお願いしていますが、**区や施設から示された実習日程が最優先**されることを御理解ください。

<次年度の訓練生募集！国立職業リハビリテーションセンターからのお知らせ>

国立職業リハビリテーションセンター（以下、職リハ）より、令和5年度の職業訓練生募集関連書類（パンフレット及び訓練生募集要項）が届きました。北棟1階の進路資料棚のファイ

ル「進学関係」に保管していますので、職リハでの職業訓練に興味ある方はぜひ御覧ください。なお、次年度より職リハ内の訓練系・訓練科・訓練コース及び対象障害に変更があるとのことです。この変更の詳細については表14を参照ください。次年度の職業訓練生募集への応募を考えている方は、まず担任まで御相談ください。

表14:次年度の変更点について

＜現行＞

訓練系名	訓練科名	訓練コース名
メカトロ	機械製図	機械 CAD
	電子機器	電子技術・CAD
	テクニカルオペレーション	FA システム 組立・検査・物品管理
建築	建築設計	建築 CAD
ビジネス情報	OA システム	ソフトウェア開発
		システム活用
		視覚障害者情報アクセス
	DTP・Web 技術	DTP
		Web
経理事務	会計ビジネス	
OA 事務	OA ビジネス	
職域開発	職域開発	オフィスワーク
		物流・組立ワーク
	職業実務	オフィスワーク
		販売・物流
		ホテル・アメニティワーク

＜再編後＞

訓練系名	訓練科名	訓練コース名
メカトロ	機械製図	機会 CAD
	電子機器	電子技術・CAD
	テクニカルオペレーション ※1	FA システム 組立・検査
建築	建築設計	建築 CAD
情報 ※2	OA システム	ソフトウェア開発
		システム活用
		視覚障害者情報アクセス ※3
DTP・Web 技術	DTP・Web 技術	DTP
		Web
ビジネス ※4	経理事務	会計ビジネス
	OA 事務	OA ビジネス
物流 ※5	物流・資材管理	オフィスワーク
		物流・資材管理
職域開発 ※6	アシスタントワーク	オフィスアシスタント
		販売・物流
		サービスワーク



【変更点】

- ※1 テクニカルオペレーション科：組立・検査・物品管理コースは、組立・検査コースとし、物品管理の訓練要素については、新たに設定する物流系の物流・資材管理課の物流・資材管理コースに組み込む。
- ※2 情報系：現ビジネス情報系の OA システム課及び DTP・Web 技術科を情報系とする。
- ※3 視覚障害者情報アクセスコース：対象障害について、視覚障害者情報アクセスコース以外のコースは、全ての障害を対象とする。
- ※4 ビジネス系：現ビジネス情報系の経理事務科及び OA 事務科を設定するとともに、新たにオフィスワーク科を設定して3科の構成とする
 - ・経理事務科及び OA 事務科の内容については変更なし
 - ・オフィスワーク科を新設とし、OA 機器の基本操作方法を身に付けた上で、データ入力、各種帳簿の作成、文書やデータの管理、郵便物の仕分けや発送準備等の庶務作業に関する知識・技能の習得を目指す。
- ※5 物流系：物流・資材管理科を新設し、商品のピッキング、入庫や出庫業務、台車などを使った荷役作業などの「物流」作業を身に着けることができ、さらに伝票処理、在庫管理や資材管理といった「商品管理」に関する知識・技能の習得を目指す。
- ※6 職域開発系：職域開発科及び職業実務科を廃科とし、アシスタントワーク科を新設する。

- アシスタントワーク科は、事務、販売、物流、飲食、清掃等のサービス業務における補助作業の遂行に求められる技能及び知識の習得を目指す。